

平成24年度第7回 理事会議事録

一般社団法人

静岡県建設コンサルタント協会

1. 開催日時 平成25年2月15日(金) 10時15分開会12時閉会

2. 開催場所 一般社団法人静岡県建設コンサルタント協会 会議室

3. 理事会開会

(1) 出席した役員等の氏名

会長 齋 秀

副会長 森崎祐治 服部剛明 藤山義修

理事 杉山 博 松井藤雄 近藤拓己 吉田英司

監事 鶴田忠男 蓮池康彦

【欠席 理事 遠藤喜徳】

事務局長 村松光康

理事9名中8名出席により理事会は成立。

(2) 齋会長挨拶

(3) 定款第35条の規定により齋会長が議長に就任。

4. 議 事

(1) 静岡県下水道設計業協会の本年度末解散等について

静岡県下水道設計業協会 大野会長より解散を決断した経緯と、解散後の対応については建コン協会にお任せしたい等の説明がなされた。

唐突の解散報告を受け、協議した結果、当協会としては、下水道関係の事業が中断するのを避けるため、平成25年度に「上・下水道部会」を設けて事業継続の方向で検討することとした。

(2) 静岡県交通基盤部農地局の予算説明会と意見交換会について

静岡県農地局から2月28日(木)に、農地関係予算の執行についての説明会を開催してほしいとの申し出があり、協議の結果、了承した。

前回と同様、当協会からは全理事と、一般社団法人静岡県測量設計業協会からは、正・副会長、相談役が出席することになった。

(3) 第9回技術研究発表会(25.7.5(金))の発表論文等について

次の6件の応募があった。いずれも技術研究部会で審査し、推薦されたものであり、審議した結果、6件共承認された。

- ・ 主要地方道熱海函南線 安全対策プラン策定業務委託
静岡コンサルタント(株) 田中 寛氏
- ・ 貯留と浸透機能を兼ね備えた雨水流失抑制施設の開発
 (株)東海建設コンサルタント 齋 強志氏
- ・ 農業水利施設を活用した小水力発電
 不二総合コンサルタント(株) 杉山広明氏
- ・ 袋井市湊地区津波避難施設の設計
 (株)フジヤマ 金原 剛氏
- ・ 農業水利施設ストックマネジメント
 吉田測量設計(株) 金原和利氏
- ・ 道路災害設計で学んだこと
 大鐘測量設計(株) 新聞悠三氏

なお、講演は、次の3名の方を予定している。

- ・ 長期道路事業の見直しについて～新々富士川橋整備事業を事例として～
 富士土木事務所 河内昌弘氏
- ・ 畑地帯総合整備事業矢部地区における高盛土工法の検討について
 中部農林事務所 佐野公美氏
- ・ 静岡県危機管理部 危機報道監 岩田孝仁氏

国の関係については、近く、藤山副会長が浜松河川国道事務所に依頼することになった。

- (4) 全コン連と国土交通省との調査・設計等業務の入札・契約制度に関する意見交換会(25.2.8(金))について

出席した森崎副会長より、資料に基づき概要説明がなされた。

- (5) 報告事項

ア. 静岡県建設技術監理センターへの社会資本長寿命化・市町サポート窓口の設置について

2月13日(水)建設技術監理センターの青木副所長と柳原班長が来局され、センターに「社会資本長寿命化・市町サポート窓口」を設置し、建設技術エキスパートも活用した技術支援を行うこととした。

これらのため、「ふじのくに建設技術エキスパート制度」を改正する。以上2点の説明があり、引続いての協力を依頼された。そのため当協会へ相談等する場合はセンターで十分審議し、協会負担が過度とならないよう要望した。

イ. (社)砂防学会研究発表会「静岡大会」開催に伴う広告・掲載・展示の募集(25.2.12)について

大会実行委員会より協力依頼があったので、役員と「砂防」登録会社、県砂防課指名会社の全 29 社に対し、2 月 12 日付で協力依頼文書を送付した。

ウ. 佐藤のぶあき参議院議員の国政報告会について

静岡県建設産業団体連合会より 3 月 4 日(月)・5 日(火)の 2 日間に亘り来静される。詳細が決まり次第連絡するので協力してほしいとの要請があった。

エ. 政治連盟の伊藤与志雄会員の退会処分について

2 月 5 日付で、退会処分通知を簡易書留で発送したところ、2 月 7 日に「宛所に尋ね当たらない」旨、返送された。

以上をもって第 7 回理事会を 1 2 時に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第 3 7 条に基づき、議長及び出席した監事が記名押印する。

平成 2 5 年 2 月 1 5 日

議 長・代表理事 齋 秀 ⑩

監 事 鶴 田 忠 男 ⑩

監 事 蓮 池 康 彦 ⑩